



同日開催

10月15日(土)には、神宮の神嘗祭をお祝いする行事が次のとおり行われます。



神嘗奉祝祭・奉納祭饗宴「祭のまつり」 10:30~16:00

(主催：神嘗祭奉祝委員会)

今年で11年目を迎えるこの祭りでは、日本三大民謡・三大盆踊り・三大パレードをはじめ、全国の有名な祭りが神嘗祭を奉祝します。

ところ

- ・尼辻イベント広場
- ・月夜見宮西側イベント広場
- ・外宮北御門広場
- ・いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)
- ・伊勢まつりパレードコース

参加団体 阿波踊り(徳島県)、花笠踊り(山形県)、エイサー(沖縄県)、郡上おどり(岐阜県)、木曾踊り(長野県)、越中おわら風の盆(富山県)、よさこい踊り(高知県)、おんぼい節(岐阜県)、西馬音内盆踊り(秋田県)、さんさ踊り(岩手県)、河内音頭(大阪府)、尾鷲節(尾鷲市)、じゃこっぺ踊り(志摩市)、伊勢音頭(伊勢市)、諏訪御柱木遣り(長野県)、関東木遣り(埼玉県)、木曾木遣り(長野県)、宮崎県北民謡連合会(宮崎県) <18団体>

神嘗エンヤ市 11:00~16:00

神嘗奉祝祭参加団体の郷土からの特産品と地元の名産・名物の販売や、飲食ブースが集まる特設市を開催します。

ところ 外宮北御門広場

初穂曳・外宮領陸曳 10:30~12:30

(主催：伊勢神宮奉仕会、同青年部)

今年で40年目を迎える「初穂曳」では、米の実りに感謝を込めて伊勢の子どもたちが田植えをして刈り取った稲穂や、全国の崇敬者から集められた稲穂をお木曳車に載せて外宮に奉納します。

伊勢神宮奉仕会、同青年部をはじめ、地域の子どもたち、皇學館大学生、そして全国から多くの人々が参加し、心を込めて奉曳・奉納します。

ところ 県道鳥羽松阪線(まるこ幼稚園前~一之木交差点~伊勢市駅前~岡三証券前~外宮駐車場)

- 出発時間
- ①10:30 一番車(皇學館大学)
 - ②10:45 二番車(町衆)
 - ③11:00 三番車(特別神領民)

神嘗奉祝 旬の産品奉納 8:00~10:00

(主催：伊勢商工会議所)

天の恵に感謝を込めて、伊勢・鳥羽・志摩の有志者が旬の産品を奉納します。

ところ 外宮

外宮奉納の市 11:00~16:00

(主催：伊勢商工会議所)

神嘗祭に合わせて奉納された伊勢・鳥羽・志摩産のとおきおきの生産物と同等のものが、奉納者自身により販売されます。

ところ 外宮北御門広場

その他の同日開催行事

10月15日(土)・16日(日)

- 観賞植物展(主催：三重グリーンクラブ)
ところ まるこ幼稚園
- フリーマーケット(主催：ポラリス)
ところ スマイルランド大世古SS(株油米)
- 空と海のサークル波濤の会艦船模型展示会(主催：空と海のサークル波濤の会)
ところ サンライフ伊勢

10月16日(日)

- 市民茶会
(主催：社茶道裏千家淡交会三重南支部伊勢班)
ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)
- 三重オールドカーミーティングIN伊勢
(主催：三重オールドカークラブ)
ところ 宮川堤公園

予算額〔平成23年度〕 神嘗奉祝祭への市負担金 500万円
初穂曳への市負担金 40万円